

講義科目名称：認定OCS（課外学習）

授業コード：

授業科目の区分等：専門教育科目 選択必修科目

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
集中	1 年	2	選択
担当教員			
滝井 元視・森川 幸紀雄			
G（現代ビジネス学科）	S（専門科目）	HP（ホスピタリティ）	106（基礎・入門科目）

授業のねらい（概要）	本学の教育理念（実学教育の重視、地域社会への貢献）に基づき、履修者がこれまでに習得した知識・技術を、地域活動等の場で実践し、地域貢献における姿勢、考え方、求められるスキルを体得すると共に、社会における協働の意味とその方法を現場から学ぶものである。
授業計画	オリエンテーション 予習（時間）：シラバスの内容をよく理解する（30） 復習（時間）：参加目的を再確認する（30） OCS手帳とは 予習（時間）：自分にとっての参加目的を明確にする（30） 復習（時間）：OCS参加計画を立てる（30） 電話のマナー 予習（時間）：電話の不安・疑問について整理する（30） 復習（時間）：電話を掛ける際にマナーを実践する（30） ビジネスマナー ※スーツ着用 ・立ち居振る舞い ・言葉遣い、挨拶 ・服装 予習（時間）：マナーの授業を復習しておく（30） 復習（時間）：マナーの確認をする（30） 【対象となる活動内容】 インターンシップ、ボランティア、語学留学、大学が提供する課外教育プログラムのいずれかであり、シラバスの内容に即しているものに限る。
授業を通して身に付けることができる能力（DP）	組織において協働できる能力を身に付けている。 【身に付くスキル】 協働力・地域と関わる力
到達目標	地域との関わりを通して協働の在り方を学び、そのために備えておくべき姿勢、考え方、スキルを理解している。
課題や小テスト等のフィードバックの方法	ガイダンス内で個別にフィードバックする。
履修上の注意	1. 履修希望者は、第1回説明会（9/15・5限）に必ず出席すること。 2. 課外活動の時期、参加人数が限定されているものもあるため、履修者全員が希望通りの課外活動に参加できない場合があるので注意すること。 3. OCS手帳を指定された期日までに提出しない場合は単位認定できないため注意すること。 4. 単位認定に必要な活動時間は、90時間以上とする（ガイダンスに参加した時間を含む）。 →90時間-6時間（ガイダンス4回分）=84時間以上の活動が必要。
成績評価の方法・基準	1. 事前準備の学修意欲：50% 2. 実習中の勤務状況とOCS手帳の記述内容：50%
教科書	なし。
参考書・教材	【参考書】なし。 【教材】なし。
備考	実習科目
教員との連絡方法	e-mailを基本とする。アドレスは授業内で周知する。